事例No.	1235
公表年度	R2
団体の属性	中核市
団体名	広島県福山市

事例区分	地域活性化

タグ	・移住定住 ・副業・兼業活用 ・ICT

事例種類	移住促進

事例内容・タイトル

ペルソナを設定し、移住者増・転出者減両方に取り組む

出典

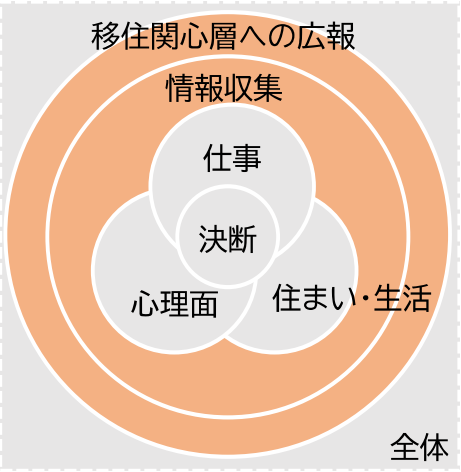
「地方への人の流れの創出」に向けた効果的移住定住推進施策事例集

（15）広島県福山市　ペルソナを設定し、移住者増・転出者減両方に取り組む

■福山市の取り組みの特長・ポイント

◆ 社会増減のターニングポイントやライフスタイルに応じて**9つのペルソナ（政策ターゲット）を設定。**ペルソナの満足度を高める施策を展開。
◆ **民間の持つビッグデータの活用やワーケーション事業の実施**等、最新のトレンドや情報もうまく活用して移住施策を推進。

■特徴的なフェーズ



地域	立地特性	人口規模	時間距離
中国	市街地・海・山	大・46.9	3時間30分

■移住定住施策の取り組み体制

- 主管課
  - 福山市企画財政局企画政策部企画政策課。移住担当は兼任で1名が移住相談を受けている。その他3名の職員が兼任で人口減少に関する事業を担当。
- 協力体制
  - 備後圏域連携中枢都市圏の6市2町で連携し、共同でホームページやSNSを活用した情報発信を行っている。

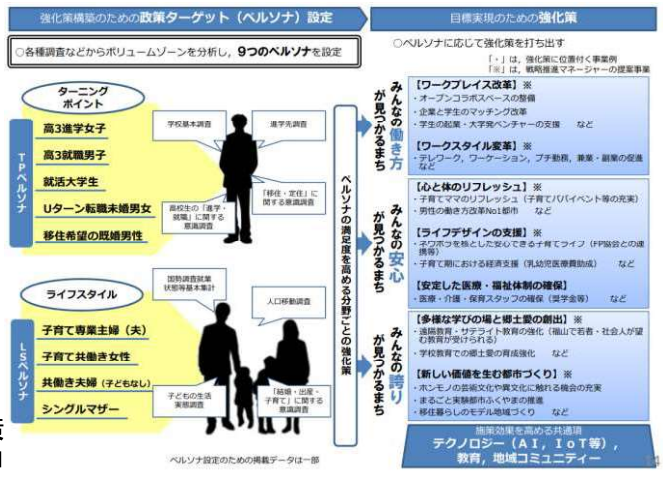
①移住関心層への広報・② 情報収集段階

ペルソナの設定

- 「就職」「移住」等3つの社会増減のターニングポイントと、「専業主婦」「共働き」等4つのライフスタイルで9つのペルソナを設定。「移住」のペルソナは「移住希望の未婚男女（首都圏や関西圏在住）」と「移住希望の既婚男性（備後圏域出身、関西圏在住）」の2つで、年齢や世帯構成等も設定。
- 民間企業のビッグデータ情報（ECサイトやふるさと納税等の利用者データ）ももとに、ペルソナに合わせた情報発信をホームページで実施。
- 市内在住でライフスタイルに応じて設定したペルソナに関しては、20代・30代の子育て世代に的を絞り、福山で子育てし続けたいと実感できる策を考えている。

ワーケーション事業の実施

- 全国で初めて首都圏の民間企業から兼業副業限定で採用した戦略推進マネージャーの提案で、2019年からワーケーション事業を実施。
- 行政と共にワーケーションを推進する協力施設の登録等、民間主体の受入れも進んでおり、福山への新たな人の流れの創出につながっている。



図：設定したペルソナと目標実現のための強化策
出所：福山市「新たな人口減少対策~強化策~」